

カムイワッカ地区における取組の進捗状況について

トピック

1. カムイワッカ部会の開催状況

- ・ 2024年3月8日にカムイワッカ部会（第21回）を開催。2024年度の利用のあり方や運用スケジュールについて協議した。

2. 知床国立公園カムイワッカ地区利用適正化対策協議会の開催状況

- ・ 2024年6月5日に知床国立公園カムイワッカ地区利用適正化対策協議会を開催。3月に開催したカムイワッカ部会で未決定となっていた料金（協力金）の設定や路線バスの増便事業について協議した。

3. 今後の予定

- ・ 7月1日より試行事業の最終年となる運用を開始。本格実施に向けたデータの取得、検討を進める。

1. カムイワッカ部会の開催状況

開催日：2024年3月8日（金）

議題1 2024年度 事業計画について（協議事項）

- ・ 各事業の実施計画案を示し、来年度の運用について協議した。

① カムイワッカ湯の滝利活用検討事業（試行の4年目）

2023年度の事業の枠組みを基本とした実施計画案を事務局が提案。議題の中心となった点は料金（協力金）の値上げについて。安定的・自立的な運営のため、値上げ後の料金（協力金）を提案し、概ね賛成いただいたが、一部料金の値上げ幅が大きいといった意見もあった為、再考した上、例年6月に開催しているカムイワッカ地区利用適正化対策協議会で諮り、決定することとした。

② マイカー規制とシャトルバスの運行計画について

カムイワッカ現地の混雑緩和と駐車場対策として、マイカー規制を継続する。実施期間は2024年8月9日から8月18日の10日間。昨年度同様、知床自然センターからカムイワッカへの直通バスとして運行することとし、道路看板の設置や電光掲示板の掲出、各登山口やビジターセンターなどの利用者が多く訪れる場所への掲示を行うなどの周知広報を行う。

③ 知床ディスタンス！キャンペーンの取り組みについて

ディスタンスカード配布や情報発信、イベントでの普及啓発など、既存の取組はこれまで同様継続して実施し、知床の課題や取組に対して興味関心の少ない来訪者層でも観光動線上で自然とルールを身に付けられるような発信を行う。

2. 知床国立公園カムイワッカ地区利用適正化対策協議会の開催状況

開催日：2024年6月5日（水）

議題2 料金（協力金）の値上げについて

2024年3月8日に開催したカムイワッカ部会で未決定となった料金（協力金）について、以下の内容で協議・決定した。

マイカー利用期	マイカー規制期間
【一般利用】 大人：2,000円 → 2,200円 小人： 500円 → 550円	【バス+アクティビティ】 大人：2,800円 → 3,000円 小人： 500円 → 750円 【アクティビティのみ】 大人：2,000円 → 2,200円 小人： 500円 → 550円
【引率者による利用】 大人：1,000円 → 1,100円 小人： 500円 → 550円	

議題3 2024年度 マイカー規制、シャトルバス運行に係る実施計画について

・マイカー規制、シャトルバス運行については、3月8日開催のカムイワッカ部会で決定済みの為、内容の説明を行った。

・路線バス増便事業

知床五湖の渋滞緩和を目的とした知床自然センター～知床五湖の路線バス増便事業について、昨年度の知床五湖の渋滞発生頻度は減少傾向にあるという結果になった為、今年度は実施しない方針としていたが、インバウンドが回復基調であることや個人旅行者の増が見込まれ、昨年度以上の混雑が予想されることから、以下の期間実施する。

- 知床自然センター～知床五湖 路線バス増便運行期間は、
8月11日（日）～8月15日（木）の5日間

議題4 道道知床公園線における工事の進捗について

網走建設管理部より道道の落石防止工事の進捗状況と今年度の工事スケジュールについて報告された。カムイワッカ橋周辺およびカムイワッカ以奥の工事は、2024年度（令和6年）をもって終了し、工事終了後、カムイワッカゲートを硫黄山登山口付近に移設する予定としている。

3. 今後の予定

- 7月1日より試行事業の最終年となる運用を開始。本格実施に向けたデータの取得や検討を進めていく。